

令和7年度養老渓谷におけるナイトタイムイベント開催業務に係る質問・回答

No.	質問日	質問	回答
1	12月1日	入場を想定している養老渓谷宿泊者100名程度は、本イベントを無料で入場できると認識していいか。	お見込みのとおりです。
2	12月1日	イベント会場における電気代等の概算料金について、目安となるイメージがあれば教えていただきたい。	提案されるデジタルアート作品によって使用電力量が変わってくると思いますので、提案者様の方で積算してください。
3	12月1日	貴県において、本イベントまたは養老渓谷で特に対象としたい具体的な客層のイメージがあれば、教えていただきたい。	養老渓谷の将来の観光客基盤になると考えられる若年層を一つの客層として考えています。
4	12月1日	総来場者数を確保できる場合、平日の開催をなくし、土日祝日のみの開催に限定する（土日祝日のみのプレミア感を出す）という提案は可能か。	平日も開催する方向でご提案ください。
5	12月1日	会場となる旧キャンプ場について、キャンプ場として備わっていた機能として利用（復旧）可能な機能はあるか。（電気・水道・トイレ・ネットワーク回線など）	ご提示いただいた機能については現在備わっていないので、使用する場合は県・土地管理者と調整しながら受託者様の方で、委託料の中で整備いただくことになります。
6	12月1日	チケット収益31,500,000円を見込んだ場合、事業費が総額171,500,000円（委託料140,000,000円+チケット収益31,500,000円）になる内容でも、チケット収益を差し引いた実質的な事業費が140,000,000円に収まっていれば問題ないという認識でいいか。	お見込みのとおりです。ご提出いただく経費見積書はチケット収益反映後の140,000,000円以内の金額でご提案ください。